

学 習 計 画 (科目名 情報 B)		
学 期	学習項目	学習内容・方法
4月～5月 6月～7月	1. 日常生活とコンピュータのつながりを知ろう 2. インターネットについて理解しよう 3. 問題解決と情報手段の利用を理解しよう 4. インターネット・マルチメディアから関心・興味のあることについて発表しよう	コンピュータの普及による生活の変化について理解する。 コンピュータで扱う情報の特徴を理解する。 デジタルデータの特徴を理解する。 インターネットによって受ける恩恵を理解する。 インターネットで情報をやり取りする仕組みを理解する。 身近な問題を解決するための方法、活用する手段を理解する。 誤った情報があることや、さまざまな立場からの情報があることを理解する。 情報を発信し、相手に効果的に伝えるための手順や方法を習得する。 情報を発信するにあたって注意すべきことや守るべきルールやマナーを理解する。 情報機器を用いて、自分の考え・感情を他者に伝える能力を習得する。
9 月～10 月 11 月～12 月	5. コンピュータの機能とソフトウェアの実行を理解しよう 6. コンピュータにおける情報の表現・演算を理解しよう 7. モデル化とシミュレーションについて理解しよう 8. 基本的なビジネス文書の作成に取り組もう	コンピュータでソフトウェアを実行する仕組みを理解する。 プログラムの基本的な作成方法を習得する。 文字や画像、音声など、さまざまな形態の情報をデジタルデータで表現する原理を理解する。 2進数や16進数で数を表現する方法を理解する。 画像の表現方法・数の表現を学ぶ。 現象をモデル化し、シミュレーションする方法を理解する。 さまざまな情報のデジタル化の方法を習得する。 ビジネス文書のフォームを習得する。 表作成やオートシェイプを使った活用法を習得する。
1月～2月 3 月	9. データベースについて理解しよう 10. エクセルソフトウェアを用いて基本的な表計算などの方法を理解しよう 11. 安心と安全を支える情報技術について理解しよう 12. 情報社会を発展させる情報技術を理解し、情報社会の未来に向けて考えよう	データベースの利用場面や利用方法・仕組みを理解する。 表計算ソフトウェアを活用した数値データの集計を習得する。 グラフ機能やデータベース機能を活用して、数値データの分析方法を習得する。 システムを構築する立場から、情報を安全に扱えるようにシステムの安全性や信頼性を高くする方法を理解する。 知的財産権とそれを保護するための情報技術を理解する。 情報社会を発展させるための情報技術について考える。 生活や社会のさまざまな場面で情報技術がどのように機能しているか理解する。 情報化の進展によって生じる新たな課題を理解し、情報活用能力を高めることの重要性を理解する。